

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 令和３年２月12日

【会社名】 株式会社リアルワールド

【英訳名】 REALWORLD, inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 菊池 誠晃

【本店の所在の場所】 東京都渋谷区元代々木町30番13号

【電話番号】 03-5465-0690

【事務連絡者氏名】 執行役員ＣＦＯ兼グループ本部長 加藤 涼

【最寄りの連絡場所】 東京都渋谷区元代々木町30番13号

【電話番号】 03-5465-0690

【事務連絡者氏名】 執行役員ＣＦＯ兼グループ本部長 加藤 涼

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．当該事象の発生日

令和3年2月12日（取締役会決議日）

2．当該事象の内容並びに損益及び連結損益に与える影響額

（１）営業外収益について（連結・個別）

当社は、令和3年9月期第1四半期において、雇用調整助成金、及び家賃支援給付金の給付金の申請を行い、当第1四半期連結会計期間において、7百万円を助成金収入として計上いたしました。

（２）法人税等還付税額について（連結・個別）

当社は、令和2年9月期において法人税法上の欠損金額が生じたことから、欠損金の繰戻しによる還付制度を適用し還付請求を行ったため、令和3年9月期第1四半期において法人税等還付税額54百万円を計上いたしました。

（３）特別損失について（連結・個別）

令和3年9月期第1四半期において、当社が保有する投資有価証券を評価した結果、減損処理等により投資有価証券評価損8百万円を特別損失に計上いたしました。

（４）営業外費用について（個別）

当社連結子会社でフィンテック事業を行っている株式会社 REAL FINTECH に対する貸付について回収可能性を慎重に検討した結果、令和3年9月期第1四半期において、貸倒引当金繰入額 50百万円を営業外費用に計上いたしました。なお、当該貸倒引当金繰入額については、個別財務諸表のみで計上されるものであり、連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

（５）特別利益について（個別）

当社を存続会社とし、当社の連結子会社である株式会社AI Marketing及び株式会社カチコを消滅会社とする吸収合併の効力が令和2年10月1日付けで発生したため、消滅会社から承継した純資産の額と当社が保有する各連結子会社株式の帳簿価格のうち、当該承継純資産の額に対応する額との差額115百万円を抱合せ株式消滅差益として、令和3年9月期第1四半期において、特別利益に計上いたしました。なお、当該抱合せ株式消滅差益については、個別財務諸表のみで計上されるものであり、連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

以 上